公益財団法人 日本骨髄バンク 第80回 業務執行会議 議事録

開催方法：コロナ禍の影響によりWEB会議形式で開催
（本会議をWEB開催することに関して全理事の同意を得た）
日　　時：2021年（令和3年）12月10日（金）17:10～18:00
出　　席：小寺 良尚（理事長）、加藤 俊一（副理事長）、佐藤 敏信（副理事長）
浅野 史郎（理事）、大久保 英彦（理事）、岡本真一郎（理事）、金森 平和（理事）
鎌田麗子（理事）、鈴木 利治（理事）、瀬戸 愛花（理事）、高梨 美乃子（理事）、
高橋 聡（理事）、谷口 修一（理事）、橋本 明子（理事）
陪　　席：なし
事 務 局：小川 みどり（事務局長）、田中 正太郎（総務部長）、関 由夏（移植調整部長）
中尾 るか（ドナーコーディネート部長）、戸田 泉（ドナーコーディネート部ＴＬ）
渡邊 善久（広報渉外部ＴＬ）、竹村 肇（総務部）、上原 淳（総務部）
（順不同、敬称略）

1）　開会

開会にあたり小寺理事長が挨拶した。

2）　業務執行会議の成立の可否

業務執行会議運営規則第6条により本業務執行会議が成立した。

3）　議長選出

業務執行会議運営規則第5条により業務執行会議の議長は理事長があたるとされ、小寺理事長が議長に選出された。

4）　議事録署名人の選出

議事録を作成するための議事録署名人は、業務執行会議運営規則第8条により議長と出席した副理事長が記名押印する。小寺理事長と加藤副理事長、佐藤副理事長がこれに当たるとされた。

5）　議事録確認

前回（2021年11月12日）の業務執行会議議事録を全会一致で了承した。

〔議　事〕

6）　報告事項（敬称略）

（１）調整医師の新規申請・承認の報告

中尾ドナーコーディネート部長が資料に基づき説明した。

令和3年10月28日から12月1日に新たに申請・承認された調整医師の人数は1名、合計で1184名である。

（２）寄付金報告

渡邊広報渉外部ＴＬが資料に基づき説明した。

令和 3 年 11 月の寄付件数は 719 件、金額は 661 万 5601 円の寄付をいただいた。令和 3 年度 4 月～11 月までの合計は件数 7201 件、金額 6548 万 5430 円となっている。昨年の実績と比べると 11 月までの数字で 2695 万 5028 円ほど少ない。12 月はバンクＮＥＷＳを発行して例年寄付金額が上がる月である。12 月 6 日に個人から 3000 万円の寄付をいただいた。これは遺贈ではなく生きていらっしゃる方で、今まで何度も寄付をいただいている。

（主な意見）

＜小寺＞　寄付金の件数は多いのだが金額が減っていた。12 月に 3000 万円という非常に巨額の寄付があり息を吹き返した。大変ありがたい。

（３）移植件数報告

田中総務部長が資料に基づき説明した。

4 月から 11 月末までで国内ＢＭが 588 件、国内ＰＢが 202 件、国際が 2 件、合計 792 件となっている。予算対比 66%となっている。8 件ほど目標の 1200 件にはショートしているが概ね計画通りの進捗となっている。

（主な意見）

＜小寺＞　コロナ禍がまだ続いている中でドナーをはじめとして採取施設、移植施設の方々に大変がんばっていただいている。この調子で少なくとも事業計画どおりの結果が出ることを期待している。

（４）その他

理事長が口頭で説明した。

長い間、空席であった監事についてである。評議員会の芦田評議員のご尽力で、このたび日本生命の部長である藤井美千子さんという方が引き受けてくださる。現在評議員会で書面審議をしている。大変すばらしい方だということで期待している。

以上